

欲しいのは、愛？ それとも狂気？

妖赤のホラー

狂惑のホラー

「二人の女」

「最高の彼氏」

佐藤あづみ
板谷由夏

いとうあじ
椿隆之

梶山正彦

「愛してる…」

「緒に死にたい」
水谷妃里
長谷部優

井上訓子

松田賢二

「峠の女」

黄川田将也

三村幸代

「食性」

近藤公園
里中あや
三輪ひとみ

「青い窓」
小阪山佳
小林昌彦

「11037日目の夫婦」
西園徳市
大谷直子

ラブサイコ

Love Psycho

角川ホラーシネマIII

監督・脚本・音楽・編集・岡嶋寛人（「MAIL」「角川ホラーシネマ稲川シリーズ」脚本・第一回監督作品）

「狂気のメロ」

監督・安達正典（「SEVEN ROOMS」監督、「呪怨」シリーズ、「リング」助監督） 脚本・音楽・岡嶋寛人 脚本「緒に死にたい」待田堂子

原作「食性」小森泰三（角川ホラー文庫「家に棲むもの」より） 「11037日目の夫婦」吉村達也（角川ホラー文庫「踊る少女」より）

企画・プロデュース・岡島久宜 プロデュース・源田孝三 脚本・木本か 編集・セレクト・プロデュース・土井宏文 制作・JAPAN DIGITAL CONTENTS TRUST, INC. 制作協力・COCOON

製作・KJ PROJECT（角川ヘラルド映画 / ジャパン・デジタル・コンテンツ）

www.kadokawa.co.jp/ks/

幻惑のドラマティックサイコホラー

角川ホラーシネマ第1弾「稲川シリーズ」全12編、第2弾「MAIL」(須賀貴匡、栗山千明主演)全9編につづく、ショートホラーシリーズ第3弾が遂に完成!

女たちの愛と狂気をテーマに、愛の中に潜む狂気、狂気の中から生まれる愛、誰もが心に持つ本能と欲望を様々なエピソードで綴っていく10のストーリー。劇場版「ラブ サイコ」は、「妖赤のホラー」(4作品)「狂惑のホラー」(4作品)として公開。

残り2作品(「家に棲むもの」「二人の女&MEN」)は、ブロードバンド配信等で視聴ができる。

恐いだけのホラーではないドラマ重視の作品群は、いずれも衝撃のラストが待ち構えている。いくつかのラストシーンを想像できたか? そういった楽しみ方もできる大人向けエンタテインメント・サイコホラーとなっている。



「ピーナッツ」(映画)「花より男子」(ドラマ)DoCoMo(CM)等で人気急上昇中の佐藤めぐみ、「仮面ライダーTHE FIRST」(映画)「風のハルカ」(ドラマ)で活躍中の黄川田将也、ドリームスの長谷部優ら若手有望株や、西岡徳馬、大谷直子らベテラン陣といった個性溢れるキャストをそろえる。

今回公開される8作品は、角川ホラー文庫原作の小林泰三「食性」、吉村達也「11037日目の夫婦」といった怪作2作品、他6作品は、全てこの映画のために書き下ろされたオリジナルストーリーである。

監督は、本シリーズの原案・脚本・音楽等を担ってきた岡嶋寛人が「妖赤のホラー」4作品で初監督に挑む。

「狂惑のホラー」4作品は、「輪廻」で清水崇と共同脚本を手掛けた安達正軌監督。

二人の新しい感性で、ホラー映画に新境地を開いていく。

…愛がすべてと信じる恋愛依存症のあなたに
…愛が見えなくなった恋愛恐怖症のあなたに
…そして、自らの愛に狂気を感じるあなたに…



「ラブ サイコ」とは、愛と狂気。人間が抱く深層心理、本能、欲望、そこから生まれる様々な出来事。

それは私たちの平凡な日常にある日突然やってくる。

それは何が故、どこからやってくるのか?

愛と狂気の狭間の中で、最後にどちらに向かうのか…?

その答えは、自らが歩んできた道、自らの心に問いかけるしかない…。

ラブ サイコ

Love Psycho

「妖赤のホラー」(岡嶋寛人監督) 2006年/カラー/ドルビーデジタル5.1ch/98分

「狂惑のホラー」(安達正軌監督) 2006年/カラー/ドルビーデジタル5.1ch/102分

©2006 KJ PROJECT

<http://www.kadokawa.co.jp/ks/>

2006年7月15日より「ラブ サイコ 妖赤のホラー」「ラブ サイコ 狂惑のホラー」2作品同時公開!

2作品共通特別鑑賞券¥1500絶賛発売中!
(当日一般¥1800/大高¥1500/中小シニア¥1000のところ)
劇場窓口にてお求めの方、先着順でポストカードプレゼント!

上映期間及び時間 ※同時上映ではありません。入替制による上映となります。

7/15(土)~7/21(金) 7/29(土)~8/4(金) 7/22(土)~7/28(金) 8/5(土)~8/11(金)

16:20 ~「ラブ サイコ 妖赤のホラー」

16:20 ~「ラブ サイコ 狂惑のホラー」

18:40 ~「ラブ サイコ 狂惑のホラー」

18:40 ~「ラブ サイコ 妖赤のホラー」

渋谷シネ・ラ・セツ
Ciné la sept

文化村通り 東急本店前ファンタシビル3F (シネ・アミューズ下)

TEL 03 (5458) 9267

<http://www.csn.co.jp/THEATER/asept>

※毎週土曜、舞台挨拶予定(キャスト未定) 詳細は劇場又は角川ホラーシネマ・オフィシャルサイトにて

